

〔工学部第1部〕

授業科目履修課程表(学則の別表第一)

総合教育科目(各学科共通)
《総合文化科目, 外国語科目, 保健体育科目, 自由研究科目》

2012年(平成24年)度入学生用

総合文化科目

△印=選択必修科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								備考			
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年		3年		4年					
				前	後	前	後	前	後	前	後				
〔第I群〕 総合 教育 科目	a) 人間 の 探 究	△ 哲学とは何か	2	1		1		1		1					
		△ 哲学の根本問題	2		1		1								
		△ 哲学の現在	2		1		1								
		△ 倫理学の基礎	2	1		1									
		△ 現代社会の倫理	2		1		1								
		△ 宗教の見方	2	1		1									
		△ 世界の宗教	2		1		1								
		△ 心理学入門	2	1		1									
		△ 対人関係の心理学	2		1		1								
		△ 教育の思想	2	1		1		1		1					
		△ 文化と教育	2		1		1								
		△ 教育と社会	2		1		1			1		1			
		文 化 社 会 の 科 学	△ 歴史の見方	2	1		1								
			△ 現代社会と法	2	1		1		1		1			注2)	
	△ 権利と法		2		1		1						隔年開講<平成25年度休講>注2)		
	△ 政治と法		2		1		1						隔年開講<平成24年度休講>注2)		
	△ 政治システム論		2	1		1									
	△ 政治過程論		2		1		1								
	△ 経済学入門		2	1		1		1		1					
	△ 環境と経済		2		1		1								
	△ 日本経済論		2		1		1		1		1				
	△ 国際経済と金融		2		1		1								
	△ 経営学入門		2	1		1		1		1		1			
	△ 企業の理念と行動		2		1		1								
	△ 日本の企業経営		2		1		1		1		1				
	△ 市民生活の社会学A		2	1		1									
	△ 市民生活の社会学B	2		1		1									

総合文化科目

△印＝選択必修科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								備考		
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年		3年		4年				
				前	後	前	後	前	後	前	後			
〔第Ⅰ群〕 総合文化 教育科目 科目目	a 総合文化 教育科目 科目目	世界と日本	△ 東西交流史	2		1		1		1		1	隔年開講<平成24年度休講> 注2) 隔年開講<平成25年度休講> 注2)	
			△ 比較文化史	2		1		1						
			△ 歴史と法	2		1		1		1		1		
			△ 比較憲法	2		1		1		1		1		
			△ 比較政治論	2		1		1						
			△ 企業と経済発展	2	1		1							
			△ 国際化と企業	2		1		1						
			△ 世界の社会思想	2	1		1							
			△ 日本の社会思想	2		1		1						
			△ 国際関係の基礎知識	2	1		1		1		1			
			△ 先進工業地域論	2		1		1						
	△ 開発途上地域論	2		1		1		1		1				
	b 総合文化 教育科目 科目目	総合文化 教育科目 科目目	芸術と表現	△ 近代の文学	2	1		1						
				△ 文章表現研究	2		1		1					
				△ 日本の伝統芸能	2	1		1						
				△ 作家とその世界	2		1		1					
				△ 世界の文学A	2	1		1		1		1		
				△ 世界の文学B	2		1		1		1		1	
				△ 素描と表現	2	1		1						
				△ イメージと表現	2		1		1					
				△ 芸術と社会A	2	1		1		1		1		
				△ 芸術と社会B	2		1		1		1		1	
				△ 芸術学入門	2	1		1		1		1		
	△ 芸術学各論	2		1		1		1		1				
	c 総合文化 教育科目 科目目	総合文化 教育科目 科目目	科学と文明	△ 論理学入門	2	1		1		1		1		
				△ 現代の論理学	2		1		1					
				△ 科学と哲学	2		1		1		1			1
				△ 科学と宗教	2		1		1		1			1
				△ 科学技術と倫理	2		1		1					
				△ 認知と心理	2		1		1					
				△ 近代科学の成立	2	1		1		1		1		
				△ 科学と社会	2		1		1		1			1
△ ヒトの身体と運動				2	1または1		1または1							
△ 暮らしと健康の科学				2	1または1		1または1							
△ 運動・スポーツ総論	2	1または1		1または1		1または1		1または1						

注1) 「標準履修学年と毎週授業時限数」欄の「1」印は、時間割上の主たる対象者を示す。(「履修の手引き」参照)。

注2) 法学系科目(現代社会と法、権利と法、政治と法、歴史と法、比較憲法)は、各々日本国憲法1単位を含む。

外国語科目

○印＝必修科目

△印＝選択必修科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)								* E C S P 要件	備 考	
区 分	種別	科目名	単位数	1年		2年		3年		4年				
				前	後	前	後	前	後	前	後			
【第1群】総合教育科目	必修英語	○ Basic English I	1	1									*	
		○ Basic English II	1	1										*
		○ Basic Communication I	1	1										*
		○ Basic Communication II	1	1										*
		○ Basic Academic English I	1			1								*
		○ Basic Academic English II	1				1							*
	応用英語	△ Intensive English Course	2		☆		☆		☆			☆		
		△ Communicative English A	2	1	1	1	1							
		△ Communicative English B	2	1	1	1	1							
		△ Communicative English C	2						1	1	1	1		
		△ Communicative English D	2						1	1	1	1		
		△ Short Paper Writing	1						1					*
		△ Critical Reading	1						1					*
		△ Academic Writing	1							1				*
		△ Reading for Discussion	1							1				*
		△ Technology in Society	1							1				*
		△ Business/Workplace English	1								1			*
		△ Cultural Systems	1						1					*
		△ Globalization	1								1			*
		△ English Lecture Series/Workshops	1							注7)				*
		△ Conducting, Writing, and Presenting Research in English	1									1		*
		△ Mass Communication English A	2			1	1							
		△ Mass Communication English B	2					1	1	1	1	1	1	
△ TOEICの英語研究Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
△ TOEICの英語研究Ⅱ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
第二外国語	△ ドイツ語Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	△ ドイツ語Ⅱ	2			1	1	1	1	1	1	1			
	△ フランス語Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	△ フランス語Ⅱ	2			1	1	1	1	1	1	1			
	△ 中国語Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	△ 中国語Ⅱ	2			1	1	1	1	1	1	1			
	△ 中国語集中講座	2		☆		☆		☆		☆				
	△ ロシア語Ⅰ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
△ ロシア語Ⅱ	2			1	1	1	1	1	1	1				

注1) 第二外国語のⅡは、Ⅰの単位を取得した者のみ受講できる。

注2) ロシア語Ⅱは、八王子には配当されていない。希望者は新宿に配当されているロシア語Ⅱを受講すること。

注3) 応用英語に関しては「標準履修学年と毎週授業時限数」欄の「1」印の位置は、時間割上の主たる対象者を示すが、他の学年の受講を妨げない（「履修の手引き」参照）。

注4) 応用英語の「TOEICの英語研究」に関しては、履修希望者を最初の授業時にテストにより「TOEICの英語研究Ⅰ」（レベル1）と「TOEICの英語研究Ⅱ」（レベル2）に振り分ける。設置クラス数が限られている目下の状況から、原則として「TOEICの英語研究Ⅰ」または「TOEICの英語研究Ⅱ」のいずれかしか履修できない。

注5) Intensive English Course、及び中国語集中講座は、3週間程度の海外語学研修である。申し込み方法等は別途掲示等によって案内する。

注6) 「Academic Writing」は「Short Paper Writing」を履修したもののみ受講を認める。

「Reading for Discussion」は「Critical Reading」を履修したもののみ受講を認める。

注7) English Lecture Series/Workshopsは3、4年次の2年間にわたって履修する。

【English Communication Skills Program】プログラム概要はP.51.52参照。

※ECSP要件

English Communication Skills Programの修了要件に必要な必修科目を*で表記。

保健体育科目

○印＝必修科目 無印＝選択科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)				備考				
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年			3年		4年	
				前	後	前	後		前	後	前	後
【第Ⅰ群】 総合教育科目	C 保健体育科目	○ 身体・運動科学演習	2	1	1							
		生涯スポーツA	1			1または1	1または1	1または1			*2～4年対象	
		生涯スポーツB	1			1または1	1または1	1または1			*2～4年対象	
		生涯スポーツC	1					1または1	1または1		*3・4年対象	

※ 詳細については「保健体育科目履修の手引」を参照すること。

※ 生涯スポーツCは、3年次以後の履修となる。

自由研究科目

無印＝選択科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)				備考					
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年			3年		4年		
				前	後	前	後		前	後	前	後	
【第Ⅰ群】 総合教育科目	d 自由研究科目	歴史と人物	2		1		1		1		1		
		都市文化研究	2	1		1		1		1		<平成24年度休講>	
		哲学書を読む	2		1		1		1		1		
		科学技術と倫理を考える	2	1		1		1		1			
		国際問題の学際的研究	2		1		1		1		1		
		現代社会論	2	1		1		1		1			
		比較社会文化研究	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		経済学説の研究	2		1		1		1		1		
		英語によるメディア研究とビデオ制作	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<平成24年度休講>
		英検準一級・二級の英語研究	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		Newsweekを読む	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		現代物理の世界	2		1		1		1		1		
		教師としての実践的力量的形成	2						1		1		
		教育者のための遊びの指導法	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	<通年、授業は隔週>
		教育実践記録を読む	2	1	1	1	1						
		教育問題を考える	2		1		1		1		1		
機械の技術史	2		1		1						<平成25年度開講(3年に1回開講)>		
複雑系の科学	2		1		1			1	1		<平成24年度開講(3年に1回開講)>		
ロシア語で学ぶ理工学	2								1	1			

キャリア支援科目

無印＝選択科目

授業科目				標準履修学年と毎週授業時限数 (コマ数)				備考				
区分	種別	科目名	単位数	1年		2年			3年		4年	
				前	後	前	後		前	後	前	後
【第Ⅰ群】 総合教育科目	e キャリア支援科目	キャリアデザイン	2				1					

◇外国語科目の履修規定と履修上の注意

I 履修規定

■卒業の条件

8単位を取得することとし、内6単位は必修英語の単位とする。残り2単位は選択必修とし「応用英語」または「第二外国語」の科目の中から選択すること。

必修の授業の組合せは下表のとおりになる。

1 学年	Basic English I / II Basic Communication I / II (計4単位)	計6単位
2 学年	Basic Academic English I / II (計2単位)	

応用英語（選択必修）については、カリキュラム表を参照のこと。

II 履修上の注意

- (1) 必修英語は、指定されたクラスで履修すること。
- (2) 選択必修には、応用英語としてIntensive English Course（ニューヨーク大学夏期語学研修・リムリック大学夏期語学研修・アデルファイ大学夏期語学研修）、Communicative English（コミュニケーション英語）、Mass Communication English（時事英語）、TOEICの英語研究、そして第二外国語として「ドイツ語」・「フランス語」・「中国語」・「中国語集中講座」（北京航空航天大学夏期語学研修）・「ロシア語」が設けられている。各科目ともシラバス（授業計画）の解説を参照して履修すること。
- (3) 応用英語のCommunicative English、Mass Communication English A～Dの記号は、内容の違いであってレベルの違いではない。
- (4) 卒業条件は8単位であるが、選択必修の科目を自由に選び積極的に履修することが望ましい。8単位取得分以外は、自由枠14単位の範囲内で「卒業に必要な単位数」に算入することができる。
- (5) 英語の強化プログラムであるEnglish Communication Skills Program(ECSP)についてはP.57-58を参照すること。

ECSPプログラム

世界で活躍できる技術者をめざそう。

English Communication Skills Program (ECSP) は、みなさんが英語を共通語とする環境の中で活躍できるコミュニケーション力をつけることを目的としています。ECSP科目は、世界を意識し、非日本文化圏でのコミュニケーションに必要な客観的な思考方法とその表現方法を養成し、みなさんの視野を広げ、知識を増やします。クラスでは積極的に思考し、表現し、発言することが重視されます。ECSPでの共通言語は英語です。ECSPの修了認定を受けるということは、世界にみなさんが貢献するために必要なコミュニケーションスキルの土台ができたということです。是非、ECSPにチャレンジして、就職や留学に役立ててください。そして世界で活躍してください。

- * 指定単位を修得して終了試験に合格した場合は、認定証を交付します。
- * 卒業要件+αの単位取得でとれます。

ECSP 修了への流れ

*GE学部はグローバルエンジニアリング学部

1+2年次	工学部	各学部の必修英語科目 と 選択科目で総合的な英語力をつけること
	建築学部	
	情報学部	
	GE学部	



3年次前期 ECSP登録



3年次	英語スキルアップ科目	Short Paper Writing Academic Writing Critical Reading Reading for Discussion 以上4単位	English Lecture Series 3、4年次通しての受講 以上1単位
	国際理解科目	Cultural Systems Technology in Society 以上2単位	
4年次		Globalization Business/Workplace English 以上2単位	
	修了認定試験準備科目 ↓ 修了認定試験	Conducting, Writing, and Presenting Research in English 以上1単位	

*以下のECSP科目は登録していない者の受講は認めない
*工学部で開講されているので建築学部、情報学部及びGE学部の学生は他学部受講すること。

ECSP対象科目名及び開講学部

各学部必修科目

*2005年度以前の工学部入学者は総合英語I/II/IIIを必修科目

英語スキルアップ科目	
ECSP受講者必修科目 (工学部開講)	ECSP受講者選択科目 (情報学部開講)
Short Paper Writing	Presentation A/B
Academic Writing	Essay Writing A/B
Critical Reading	Reading Skills in English II A/II B
Reading for Discussion	

国際理解科目	
ECSP受講者必修科目 (工学部開講)	ECSP受講者選択科目 (情報学部開講)
Cultural Systems	Non-Japanese Communication Strategies
Technology in Society	History of Humanities
Globalization	Transculturality: Cultural Hybridization
Business/Workplace English	Cultural Identities
English Lecture Series/Workshops	
Conducting, Writing, and Presenting Research in English	

全学部
Kogakuin English Lecture Series (履修登録不要)

ECSP科目の受講の方法等は3年次授業第1週目のガイダンスで詳細を案内します。Ku-Port (キューポート) に案内が出ます。

ECSP にチャレンジしたいと思ったら...

ECSP 科目は 3 年次から開始します。3 年次までに必修英語、選択英語等で総合的な英語力を積極的につけて ECSP 登録のために準備してください。3 年次に登録手続きがあります。本プログラムはすべて英語で行われます。これらの科目の登録料・受講料は無料です。

修了認定試験...

試験登録 修了認定用ペーパーを 3 部 ECSP 担当教員に提出

試験当日 ペーパーについて口頭発表。その後、試験員との英語での質疑応答。

試験日時 別途案内

試験料 無料

学部生以外での受講希望者...

メールで相談してください。

問い合わせ先アドレス ecsp@map.kogakuin.ac.jp

(所属学部、学年、名前を明記してください。)

ECSP の単位は...

取得した単位は工学部の場合、応用英語科目は外国語科目として 2 単位まで、建築学部の場合、定められた単位数まで自由枠として、グローバルエンジニアリング学部の場合、応用英語科目は外国語科目として 2 単位まで、また、定められた単位数まで自由枠として算入することができます。それ以外の超過分は卒業要件に算入されません。